

各 位



兼松、スマートアグリ分野へ進出～株式会社ファームノートに出資～

兼松株式会社（以下、兼松）及び兼松の100%子会社である兼松アグリテック株式会社（以下、兼松アグリテック）は、スマートアグリ分野に進出すべく、株式会社ファームノート（以下、ファームノート）が発行する第三者割当増資の一部を引受け、出資しました。

ファームノートは酪農・畜産農家の生産性を向上させるためのクラウド牛群管理システム「Farmnote」の開発・提供を行っており、設立2年未満でありながらスマートアグリ分野において急成長をしている有望なベンチャー企業です。「Farmnote」はスマートデバイスへのタッチ操作だけで牧場経営を「見える化」出来る牛群管理システムで、ITリテラシーが低い方でも簡単に利用できます。

TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）交渉の妥結を見据え、国際競争に負けない日本の強い酪農畜産農家を支援したいという3者の思惑が一致し、兼松及び兼松アグリテックによるファームノートへの出資となりました。

兼松は長年、酪農用飼料原料供給においてトップクラスの販売シェアを維持し、日本では酪農用配合飼料の製造・販売事業を行なう兼松アグリテックを有しています。また、米国や豪州では牧草の集荷・加工事業も展開し、安全で安心な高品質・高性能飼料の安定供給に努めています。

兼松及び兼松アグリテックは今後、兼松グループの販売網を活用し全国主要地域で「Farmnote」の説明会を実施して参ります。また、顧客の相互紹介を行なうことで、飼料販売においてもより高い付加価値の提供を目指してまいります。さらに将来的には、ファームノートの海外展開サポートも行って参りたいと考えております。

兼松は、創業130周年に向けた中期ビジョン「VISION-130」の基本方針である”お取引先との共生・発展”を目指し、今後も日本の酪農・畜産農家の競争力向上へ貢献して参ります。

【株式会社ファームノート概要】

住所： 北海道帯広市西16条南1丁目2番地

設立： 2013年11月28日

代表者： 小林 晋也

事業内容： 酪農・畜産向け牛群管理システム「Farmnote」の開発・提供

URL: <http://farmnote.jp/>

【お問い合わせ先】

兼松株式会社 広報・IR室

電話：03-5440-8000